

第120回 ファジィ学会理事会議事(予定)

日時：平成14年12月26日(木) 13:00から17:00

場所：工学院大学新宿校舎 11階 第6会議室  
(第7期第10回理事会)

出席者 廣田、鬼沢、山田、戒野、柴田、古橋、椎塚、横川、高木、山口

欠席者 湯場崎

(議事)

1. スケジュールの確認

第121回理事会は、2003年3月10日(月) 1:00から5:00とする。  
場所は青山学院大学(渋谷)とする。

2. 議事録の確認(120-2)

修正箇所を明確にした。

3. 予算案の件 (120-3、山田理事)

FSS(300名超、経費節減)、国際シンポジウムなどの決算も黒字となり、会計的に順調である。

10周年記念出版物の収入も合算されている。

予算案で第1案では、約60万円の赤字である。

そこで、支部への支出等を削減する必要があるか? -> 交付金を減らす

会費収入は横ばい

事業収入を増やしたい

交付金全廃(赤字ではない方向) または 赤字予算

赤字予算は、総会は通らないのではないか?

赤字が出ないように、本部事業等(産業技術交流会など)の黒字を見込んでいく。

4. 編集に関して (鬼沢理事)(120-4)

(1) SOFT(和文誌)とJACIII(英文誌)の棲み分けについて

SOFT編集委員会ではJACIIIは別な論文誌と考えており棲み分けが必要  
やはり、ゆるい結合でいくべき。

FSSにおける推薦を利用し、JACIIIの特集を組むことをやめていただく。

FSSのマニュアルに注意を記載すべきである。

国際シンポジウムにおける推薦で、JACIIIに投稿していただくような  
棲み分けが必要である。

また、JACIII エディトリアルボードなどへ SOFT 編集委員会より参加することも考慮する。

(2) 会誌名称変更に伴うデータベースへの登録名称変更について  
正式な会誌名称は「知能と情報（日本知能情報ファジィ学会誌）」とする。

(3) Vol.15 以降の会誌表紙について  
表紙案の提案があった。

#### 5. 事業委員会報告（柴田理事）

第 19 回 FSS の件：関西支部で問題なく準備が進んでいる

第 20 回 FSS の件：九州支部へ依頼状をだす段階になっている

SCIS の件：クローキングの会を 1 月ころ、最終、黒字

第 2 回は、慶応大学、萩原先生へ正式に依頼する段階

韓国との連携、ISIS 交流 CO-スポンサー

自動制御連合会：主催分担金 2 万円を支払っていた。

今後は、協賛の方向で進める

#### 6. フェローの件（椎塚副会長）(120-5)

資料に示すかたちで学会誌へ掲載される。

(関連で、本事務ほかの業務が多岐におよんでおり、経費を 355 万とする)

#### 7. IFSA へのカウンシメンバーの推薦報告（山口）

プレジデントエフェクトは、アルバータ大 リドルフ・フェドリッツ(次期 NAFIPS 会長)

副会長へ古橋先生、セクレタリーへ廣田先生を推薦する。

#### 8. 次期 SOFT 理事の件

会長： 福田

副会長： 鳶（ダイダン）、古橋（三重大）

会誌担当理事： 萩原

電子メディア・広報担当理事： 戒野

監事： 山田、柴田

庶務：

会計：

事業：

将来計画：

9 . 交流会の件 ( 湯場崎副会長、資料 24 日メール配布 )( 1 2 0 - 6 )

順調

10 . 横断型 ( 古橋先生 )( 1 2 0 - 7、1 2 0 - 8 )

横断型技術：プラットフォーム

MATHLAB などのイメージ

学会がだしていただけるか？

SICE へ事務委託の形式になるであろう。

連合参加費 3 万円、代議員を送る

発足集会 2 月

挨拶文の案、

確認した

11 . その他

以上。

次回

事業

会計

計画

を吸い上げる

各支部へ

事業報告、事業計画